

刊夕日十二月二十

常警日新聞

定額 一圓五錢 一週 八圓 一月 二十五圓 三月 七十二圓 半年 一百四十圓 一年 二百六十圓

發行所 常警日新聞社 印刷所 常警日新聞社

郡下兒童唱歌會感想

荒 生

(5) 五七、海(齋)錦 普通出來
五八、ボブラ(遊)平二 愛らしい出來
五九、出陣(合)草野 音程外れして氣の毒であつたが高男として出陣せし意氣を賞す
六〇、ボブラ(齊)好間 換聲區域を美しく歌ひこなした努力を買ふ、良好
六一、海(齊)植田 普通の出來
六二、旭の御旗(遊)内三 リズム不順なりしかど子供はよく踊つた、ステージ向のものではないと思ふ。
六三、木の葉(合)内高 良好
六四、虫の樂隊(齊)湯本 普通の出來、伴奏の右手の部をもつとはつきりあらはしてもらへたいと思つた。
六五、荒城の月(合)草野 主旋律がバスに現はれてある曲は歌ひ方に特別の技巧を要すこの曲は混聲物である管の同聲をやつたところ無理があつた。
六六、月の渚の赤い靴(遊) 泉 良好
六七、鳴戸(齊)平三 良好
六八、浦のあけくれ(合)好

間 余り急ぎ過ぎたこのテンポならば當然指揮を要す惜しいことをした
六九、紅葉(遊)内一 愛らしい出來
七〇、夢(齊)平二 實によし、完成された歌ひ方と言ふべし。
七一、山は夕焼(獨)入 材料感服出來ず歌ひ方鼻にがゝるは研究を要す。
七二、證城寺の狸囃子(遊) 内二 前奏後奏の音に左手間違ひがあつたのが残念であつた、音だけが間違はずに奏する様にしたい。
七三、白河の關(齊)大野 發音練習の徹底を期された。
七四、豊臣秀吉(合)大浦 元氣よし。
七五、兵隊ごっこ(齊)神谷 程度は二年がとまりであらう、こうしたものは三四年になるとすぐあきて完成しないものだ。
七六、舞狂小雲(合)平窪 兒童の力及ばぬ練習不充分か、免に角安心して歌ひなかつたのは吹雪の爲めか余りに大物を課することは禁物である。
七七、進比式(齊)平三

七八、大日本行進曲(齊)平 一 共に非常時日本の唱歌會の最後の結びとして材料はよし、歌ひ方もよい。
以上雜白に感じたまゝを見述べてたがこれほどだけでも私自身の主観であつて必ずしも當でないものも少なくないと思ふ、その点は私の微力、薄識の至すところをお許し願ひ度い。〔完〕



君へ寄す
飯村 閑舟

君が寄せる
横文字も
譯讀しつゝ
うなづきぬ
君が真心
くめやれど
いつしか仇と
なるころろ
×
なんで忘れよ
君や君
私はなれない
イゴエスト
×
心の頁を
繕いて
讀めば讀めます
難解も

米國製劑皮膚病良藥

レメドール

子宮あたゝめぐすり
子宮病、根切藥、下腹や腰の痛みをなほす事妙なり

ヒビ、シヤケ、ハタケ、ヤケド、キリキズ、タム

丹波博士創製セキドメ

たんばあめ

うまくてセキがヨクトマル

ユビハレ、ヤケド、キリキズ、淋病、梅毒、乳ハレ、すべて化膿したものを切らずに癒る

平町古鍛冶町一〇

阿康藥舖

縣社ノ下 電話四四番

昭和八年度棹尾の大奉仕

玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

全商品 一割引...大賣出し

靴...一割引の外...附屬品進呈

●期 間 十二月 中

好評—定評有る...大塚の靴

ボックス半靴 五〇〇より
編上靴 六〇〇より
小供靴 七〇より

◎七五三御祝...

御用命は...大塚 製靴部 運動具部
平・田町 電話七十七番

正月用ト具超特賣

流行新時代家庭必需品

四ツ揃屠蘇具 木箱附(三組、孟子、足附盆) 一金一圓九十錢ヨリ

五ツ揃 全(四ツ揃ヨリ大形ニテ三重重ね箱) 一金五圓四十錢ヨリ

七ツ揃 全(五ツ揃ヨリ大形ニテ四ツ重ね重ね箱 銘々皿箸置き付き) 一金拾圓ヨリ

正月用白木三寶特賣

四寸十三錢 五寸十八錢 六寸二十五錢
七寸三十四錢 八寸四十三錢 九寸五十五錢

店員至急募集:
小店員 十四五才 仕着外小使月三圓
外交員 十八九才ヨリ二十五六才迄
委細面談優遇

平町三丁目北裏通り
漆器専門部

共榮漆器店

産人科 長 院 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 立番彌一

平町新川町十九

木村病院

入院隨意 病室完備

電話一六四番

咽喉專門

應入院 山内醫院

平町田町七〇番地
醫學士 山内亨吉
電話六九一

愈よ明日!

先づ平驛頭に

畏し、御英姿を仰ぐ

熱意を込めた平町の奉迎

熱意をこめた平町の奉迎愈々明廿一日午後零時五十分を期して御來郡の御歩みを平驛頭に踏ませられる久邇宮第二師團長宮殿下には倉茂參謀、南部武官の兩隨行員及び畑山本縣知事等を従へさせられ警越線ホームに於て直に山崎在郷軍人聯合分會長、其他貴衆兩院議員、各縣議、關係地各村村長に拜謁を賜り自動車に御乗一路警炭へ御成遊ばされるが驛前廣場には在郷將校在郷軍人分會、老兵會、青訓生並に各行政區長、消防組、醫師會、男女青年團、婦人會二千餘名が嚴肅裡に熱誠な御歡迎を申し上げ沿道には市内各學校生徒が塔列し奉迎する筈にて十餘年振りで高貴の方を仰ぐ平町は此の光榮に數日來既に奉迎の準備に萬遺漏なきを期して居る

一日御來平遊ばされる東久邇第二師團長宮殿下の御歡迎法に就いて種々協議した

國旗掲揚 道路清掃

各區への注意

平町役場では第二師團長宮

訓盲院に補助交附

文部省より指令に接す

警城訓盲院に對し此程文務省より本年度に於ける教育費補助並に設備費として左の如く交附する旨の指令に

接したと
教育費補助四百二十七圓
設備費三百六十八圓

村の財政を憂ひ

學校敷地を寄附

上小川根本翁の美舉

上小川村大字上小川字江田居住農根本兼吉(セ)さんは十數年前より同字地内江田分教場の敷地三百坪を無償で村當局に貸與し教育の便を計つて居たが年々困難となる村財政を痛感し敷地を

田人村信用組合では本年五月以來資金の貸が三千餘

宮殿下の 御歡迎協議

平町各中等學校長及び各小學校長は本日午前十一時より第一小學校に會合明二

圓に及んで回收不能に陥り 此程遂に組合解散の決議を營業中止の状態にあつたが なした

木炭の品質向上に

技術員が極力指導

濱三郡木炭同業組合では需要期に當面し品質の向上を計るべく豫てより希望村に對し技術員を派遣して指導

歳末の日曜日

平常通り取扱

平局が一般の利便を圖る

平郵便局では来る廿四日の日曜廿五日の大正天皇祭と日曜祭日が續くので窓口現金取扱は二日間行はぬ筈であつたが年末に際し一般の利便を計る爲め特に廿四日の日曜には平日通り午後四時迄取扱ふ由

小川江筋

臨時總會

既報小川江筋組合の臨時總會は本日午前十時より團体事務所樓上に於いて開會左記議案を附議した

- 一、臨時職員設置變更の件
- 一、組合改良工事施行要項變更の件
- 一、共済金運用及雇入方法の件
- 一、特別會計設置の件
- 一、八年度組合費追加更正豫算の件

子供服とオーバー賣出し

お坊ちやま お嬢ちやまの楽しい お官参りに可愛らしい なかやの子供服とオーバーを御選擇のほどを.....

ふかや洋服店 三電203

美味いと思つて食べると何んでも滋養になると云ふ譬で 風味のよい滋養御飯が炊け 最も經濟に安全簡易に御使用の出来る

特許一八七四三〇石山式

商地球印石綿ムシカマド

を皆様にお勤め申します

●特長 石綿ムシカマドは

- 一、滋養のある「オネバ」が少しも溢れませんが、申分のない榮養食になる譯です。玄米、胚芽米、半搗米でも榮養價値を失ふ事はありません。
- 一、普通土製ムシカマドの様に木炭熱量を吸収することなく、石綿天然性により遮熱作用により木炭消費量の低減を計り燃料は最も經濟です。
- 一、ムシカマドに最も必要なる保温を目的とする原料を高級石綿(加奈陀産)と最も効果的に配合してありますから永く保温を持続致します。
- 一、普通土製ムシカマドの三分の一の輕量ですから御老人御子供さんでも御使用が出来、誠に安全で簡易です。随つて破損の憂もありません。
- 一、御使用になればなる程、強靱を増し永久御使用に堪へます。若し破損の場合は部分品は自由に御取換が出来ます。
- 一、火の元は絶對安全ですから警察でも獎勵されて居ります。
- 一、堅牢無比、高尚優美、部分品取換の自由、輕量のため取扱の簡便安全、燃料の節約等普通ムシカマドの缺點を遺憾なく補足し、その上價格低廉。
- 一、外觀は高級塗料を以つて防水防熱に適し、銀色仕上げ故最も高尚優美な点は他の追従を許しません。

●特約店御希望の方は御申越下さい。

特許一八七四三〇號

石山式地球印 石綿ムシカマド製造元

石山商店 石綿工場

材木町三〇 電話一三七

御安産の祈願

女生徒が毎朝遙拜

平第二小學校では皇后陛下の御慶事も愈々御間近に拜されるので御吉慶の當日迄職員生徒一同は毎日朝會の際國旗を掲揚、國歌を合唱して黙禱を行ひ後皇居を遙拜して御安産の御祈りを申上げる事になつた本朝より嚴肅に行はれた

年末年始

贈答廢止

平町各中等學校及び各小學校では非常時の折柄今年は職員相互間に於ける年末年始の贈答並に年賀の回禮等を廢止する申合をしたと

温計検査

郡内の日割

石城郡下各町村に於ける体温計及び寒暖計の検査は來る二十二日より四日間執行されるが各町村の日割及び場所は左の如くである
△二十二日四倉町、大野村、大浦村、草野村(四倉町役場)△二十三日平町(平警察署)△二十四日神谷村、夏井村、飯野村、平窪村、好間村、赤井村、高久村、豊間村、上小川村、下小川村、澤渡村、三坂村、永戸村、箕輪村

中堅農民 市内視察

(平警察署)△二十五日湯本町、内郷村、磐崎村、玉川村、鹿島村、江名町、小名濱町(湯本町公會堂)△二十六日植田町、泉村、渡邊村、上遠野村、入遠野村、山田村、錦村、勿來町、川部村、田人村、荷路夫村、石住村、貝泊村、(植田町役場)
石城中堅農民同窓會員八十餘名は本廿日郡農會柴田技手引率のもとに平區裁判所平郵便局、片倉製糸工場等の視察を行つた

學校歸りの

少女慘死

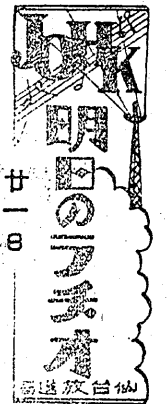
一名は重傷

急坂で自動車逆行 電柱に衝突へし折る

昨十九日午後二時頃好間村字小館地内古河炭礦々業所前急坂をトラックに白菜三百餘貫を積んで運轉中であつた東白川郡竹貫村字竹貫六四自動車營業者吉野梅吉方運轉手丹野線作(三)は坂を登り詰めた處で運轉の誤りから突然坂下に逆行して電柱に衝突し電柱をへし折つたが折柄小學校の歸途で通り掛つた同村小館居住大友治郎二女ミネ(○)同くミサヨ長女石妻ハルヨ(○)の兩名は難を避くる暇なくミ

平小學校 事務打合せ

平町各小學校事務打合せ會は本日午前十時より第一小學校會議室に於いて開かれ學校内規定改正の件構成教育講習會開催の件に就いて種々協議した



天候 晩は北西の風晴曇明日は南西の風曇後晴
廿一日

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間 童話劇「學者と村の人達」BKコードモサークル
後六、二五 英語講座(五)の六)鈴木富太郎
後七、三〇 講演「故村山龍平氏の遺徳」京大教授法學博士末廣重雄
後八、〇〇 浮世節 一小唄 派手な由來さん、年に一度「立花家橋之助」
後八、四〇 連続ラヂオドラマ「復活」(一)昇曙夢原案 AK文藝課編輯
後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組預告
明日の部

鐵工醫療機關

磐城機械鐵工組合加盟の工員で健康保險法の適用なき従業員並に家族三百名の醫療機關として今回組合囑託醫を左の如く決定した
磐城共濟病院、星眼科院、熱田齒科醫院、大和田耳鼻科醫院

仙臺市に

石城郷友會館

仙臺に居住する石城出身者に依つて組織された石城郷友會では去る十五日役員の改選を行つた結果理事長に足立經之氏が當選したが尙同會では此程仙臺市中島丁八三地内に郷友會々館を建設し一般郡民の來仙者に實費で宿泊の便を計る事になり大いに利用せられ度いと希望して居る

青訓映畫 決算報告

既報平青年訓練所後援會が去る九日午後六時より聚樂館に於て催した資金造成映畫會の決算は入場料百八十七圓五錢に達し内左の如き雜費を支出し結局八十七圓六十九錢の利益を擧げたと満鮮時報社支拂三〇、〇

健康保健 藥劑師指定

平二丁目鈴木實助、五丁目山野邊東次郎、四丁目關内

前七、〇〇 基礎獨逸語講座 橋本忠夫
前一〇、三〇 家庭講座 「無料宿泊所より見た歳末の世相」白井清造
後〇、〇〇 五落語「猿廻し」桂小南
後二、〇〇 家庭大學講座 「ボンベへの話」佐藤領事
後五、〇〇 東北民俗行事講座「福島縣に於ける年末年始の行事」木口昇
後五、三五 受驗講座「物理」竹内時男
後六、〇〇 (子供の時間) 童話劇「學者と村の人達」BKコードモサークル
後六、二五 英語講座 鈴木富太郎
後七、三〇 講演「故村山龍平氏の想出」末廣重雄
後八、〇〇 浮世節 立花家橋之助
後八、二〇 清元「子守」清元梅龍連
後八、四〇 連続ラヂオドラマ「復活」築地座より中繼

平職業紹介所報告

回人を求める方
△雜役 三十才 給料面談
△看護婦見習 二十才 高卒 給料面談
△トラック助手 二十前後 尋卒 給料面談
△出前持 二十前後 尋卒 月八圓
回職を求める方
△運轉手 二十三才 高卒 給料面談
△事務員 十八才 青年學校卒 給料面談
△電工手 二十五才 尋卒 給料面談
△店員 二十三才 高卒 給料面談
△小使 二十二才 高卒 給料面談

美味! 芳醇! 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

看護婦急派の求めに應じます 平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

銘劍伝又録

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演
山本英春 畫

第一百九回 此處に崇る妖刀

意馬心猿の狂ふ儘

浪「御身がまだ青石横丁の家に居られた頃二三度見て世にも稀なる美人があるもの、男と生れた冥加にはかういふ美人を生涯の妻にしたいと思ひ込み人を以て貞甫殿まで申入れたが、婿取りの一人娘ゆゑ遺る譯にはならぬといはれそれでは某婿にならんと望みし所すに本庄武八郎の次男三郎兵衛をもつて婿養子と定めたればと斷られ、この上は奪ひ出して本望を遂げなければならぬと思ひ密に様子を窺ふ内、御身においてはこの春婚禮の夜に二世を交した情夫と出奔したと聞き婿三郎兵衛にも増さる我が身の失望、其後は絶えず御身の在所を尋ねたるに一心通つて今夜圖らず佐野屋にて出遇ひたる天の與へ、サア是から連れ參つて某の妻に致すからさう思つて手を引かれ我が屋敷へ來さつしやれ」



も女の操を立てる處も同じ事」

浪「イヤ優しくいへば口賢しきその一言貞操を守る身なれば何故親の定めた婚を嫌つて不義の男と逃亡した御身が采女と致す者と駈落ることから當時の住店も残らず佐野屋の表にて話の様子を立聞きした、采女の爲

には操を破つても某には破れぬといふか斯くなるからには是非に及ばぬ御身の住居へ乗込んで病みほうけたる采女を殺し御身を我家へ連れ歸り手込にしても言條を立てるから觀念さつしやれ」

と血相變へて立上つたおゆきは其の袂へ縋りつき雪「それはあんまり御無体な、丈夫の身体でもあることか足腰立たぬ病人を殺すといふは武士の御耻ではございませぬか、成程迎しやる通り操も破り不孝の罪をへ割つて入り

るその刀で殺して下へばこの世の苦難は助かる道理、いつそ一思ひに息の根を止めてやるのが、そなたに盡しわが親切、その刀渡さつしやい」

とおゆきがつたたる村正を引つたれば

たからおしんも一生懸命浪人の手を拂ふとするが固より老体殊に半身用の方へ出てゐる上に反り返つて居る爲に足が浮いて腕に力が入らない、悶く所を浪人が力をこめてその儘川中へドブトと突落した、名にしおふ隅田川、水瀬も強く夜の事とて船も通らず、おしんは終に生死の程も分らないあまりの事に戦き慄へ聲も立て得ぬお雪を小脇に引抱えたま、傍に落ちてゐる刀の包みをひろい取ると淺草の方へ走つて行く。

浪「イヤその言譯聞きたくもない、何日癒るとも分らぬ采女幸ひ御身持つて居

犯したこの身如何にも思召に従ひませうが、しかし現在夫が病に苦しみをを振捨て、御供いたすは餘りといへば無情の仕方、せめて采女が病氣全快いたすまで」

浪「イヤ、誰太い婆アめ」と片手におしんの胸倉取つて仰向けに欄干へ押付け

長唄
花柳流 御稽古をおすめ致します

舞踊
花柳舞踊流 研究所
花柳徳三郎 柀屋十茂代

平町南町 電話一〇七

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町 電話一〇七

一冊の代金で
御希望通りな

五冊の雑誌が
自由に讀める

川崎巡回文庫
電六三〇番

(申込) 第規則書進

病者の福音
冷鑛泉明バン緑バン湯
湧出地 赤井村大倉二五番(赤井驛より二十丁)
試第二七四五號 (試験報告書)

定量分析

硫酸カリウム	〇・〇三三八グラム
硫酸ナトリウム	〇・〇四四
硫酸カルシウム	〇・四九一四
硫酸マグネシウム	〇・七二二七
硫酸亜酸化鉄	〇・七四六七
硫酸アルミニウム	一・三二六七
硫酸カルチウム	〇・三二九九
硫酸マグネシウム	〇・〇六五九
硫酸ナトリウム	〇・〇四二四
硫酸カルシウム	〇・〇四二四

右試験の結果に據れば本泉は酸性明鑛泉に屬せるものにして醫治効用左の如し

浴用、下腿潰瘍、手足多汗症、慢性泌尿器及生殖器病、慢性リウマチス、皮膚病、痛風、腺質、恢復期、官能性神経痛(ヒステリー)及神經衰弱(軽度の背髓病、中樞及末梢性痲痺(經久性半身不隨、小兒痲痺)外傷性諸障害

昭和六年十一月二日 福島縣衛生試驗所

地方技師 中田貞次 猛郎
衛生技師 高橋 猛郎

白石屋
白石源四郎

湯屋

福島縣石城郡赤井村字大倉二十五番

其他入浴の結果に依れば頭痛、肩コリ、眼病、胃腸病、痔病一切、淋病、心臓、打身、切傷、腎臓、皮膚病、神經痛、不眠病等

前書の病名は十四位にて全治します(但し淋病廿日間)本鑛泉は滋く酸く甘く萬病に効能あり。

三井タクシー
平町一丁目 電話六八五番